Discord

JJ1SXA/池

現在、コミュニケーションアプリは、LINE、Skype、Discord、WhatsApp、ZOOM Cloud Meetings等々世に数多あふれている、最近の若者は、Skype、LINEでは無く、Discordが一番人気のようだ、

Discord（ディスコード）はゲームに特化したコミュニティアプリといわれています、LINEやSkypeのゲーム版と考えると分かりやすいかもしれませんとのこと。

Discordは2015年に誕生したアプリで、世界で月間2.5億人を超えるアクティブユーザー数を獲得（2019年時点）している、これまでは音声通話やテキストコミュニケーションが主でしたが、2020年4月にグループでのビデオ通話も可能となる機能が実装されました。

一部のオンライン対応ゲームには、ゲーム内にコミュニティ作成機能やボイスチャットが搭載されていますが、高品質の機能が搭載されているゲームはまだまだ少ないのが現状です、よってゲームプレイヤー達の中では、ゲームと併用する形でDiscordを使用することが一般的になっています。

また、Discordはeスポーツイベントにおいて、大会連絡用チャットとして用いられることが多いツールです。

どうしてDiscordが人気なのかというと、先ずは、最大の魅力はデザインがシンプルで使いやすいということのようです。

表示されている項目や全体のデザインがとても見やすく、1つ1つの操作に必要なタップ数が少なくなるようにデザインされています。

コミュニケーションツールはゲームをプレイしながら操作することになるので、よりシンプルな操作性が求められま、また広告などの煩わしい表示が一切なく、使いやすい見た目を追及しています。

2番目は、Discordでは、他の人からサーバーに招待された場合はアカウント登録せずに部屋に入ることができます、Discordを使ったことがない友人を誘う場合でも、すぐにコミュニケーションすることができます、もちろん、登録した場合でも基本的には無料で使用することができます、その他、部屋をたくさん作れることや、管理者がメンバーの管理をしやすいことも特徴です。

基本的には、LINEやSkypeと大きな違い無いようですが、マイクやスピーカーの調整がしやすく、グループチャット全体の音量が調整できるのはもちろんのこと、通話中のメンバーの音量を個別に調整も可能で、複数人で通話を行ったときに、それぞれの声に音量差があるとゲームをプレイしづらいので、この機能はとても便利のようです。

また、メンバーやチャンネルの管理、画面共有がしやすくとても便利で、チャンネルについては、自身で「カテゴリ」を設定し、ゲームタイトルや話題ごとに分類することができるので、チャンネル数が増えてきたときに混同することなく使用できます。

これらの痒い所に手が届く使いやすさが、人気のツールとして選ばれる理由といえるでしょうとのことだ。

（2021年10月記）